

環境学習コーディネート実施概要（Web掲載）

依頼№	30	事例№	19	依頼者	新城市環境政策課	実施場所	新城市文化会館
実施対象	新城市内在住の市民で省エネに関心のある方 40人						
実施日時	平成31年3月9日（土）13時30分～15時30分（2時間）						
テーマ	始めよう省エネルギー（受講者への省エネ行動への動機づけ）						

●依頼内容

新城市からの依頼で、市民（高齢者や主婦）を対象に、家電の買い替えによって随分省エネになることや省エネによる経済効果など、省エネ講座を行える講師を紹介してほしい。

●講師：水谷陽子氏（有限会社アイシープラス）

有限会社アイシープラス代表取締役。一般財団法人省エネルギーセンター 家庭の省エネエキスパート指導級、公益社団法人消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会（NACS）中部支部 食生活研究会などで活動されている。

●授業の内容

座学	◆第一部 省エネ講座	第1部では、省エネの必要性に関して、地球環境問題からのアプローチとして温暖化の問題等が紹介された。また、省エネに関する基本的な説明がなされた ・省エネ講座パワーポイント（地球温暖化と省エネについて）	
	◆第二部 省エネ講座	休憩をはさんで、行われた第2部では、家電の選び方をテーマに、家電の使い方や新規購入時の選び方等の視点、様々なライフスタイルにおける省エネ行動の基本が紹介された。また、現在の新城市における省エネ事業等の紹介がなされた。 スポット的に省エネ行動に関するクイズも取り入れられ、受講者の参加意欲を高めた。 ・省エネ講座パワーポイント（家電の使い方、選び方） ・省エネ講座パワーポイント（住まい・節水・ライフスタイル） ・新城市広報誌のエコトピックスなどの取り組み	

●授業の様子

講座は、パワーポイントによる事例紹介から始まり、省エネ行動の動機づけとして、地球温暖化やエネルギーの無駄使いとなっている現状についての紹介がありました。受講者は高齢者と主婦層を想定していたものの、主婦層が少なかった為、主婦層を対象とした内容の箇所はやや実感が乏しい感もありました。とはいいながら、参加者の意欲は高く、地球温暖化をはじめ、省エネに関するグラフや表等を使った具体的な説明は、省エネ行動のための動機づけとして効果的であったと思われます。また、講座の中で行われた省エネ行動に関わるクイズによっても、省エネ行動に関する理解を深めることができたと考えられます。

講座の様子① パワーポイントによる説明状況



講座の様子② 省エネクイズ

